富士市立須津中学校 校長 篠ケ瀬 武

### 令和6年度 後期学校教育に関するアンケート結果と分析

今年度、本校では、小中一貫教育で「たくましい子」を目指す子ども像に掲げ、「たくましい生徒 やさしい生徒」を学校教育目標にして教育活動に取り組んでおります。そして、この度、生徒や保護者の皆様方に対して、後期学校評価アンケートを実施し、その結果がまとまりました。

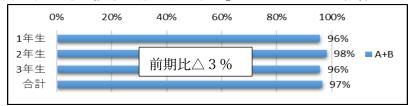
つきましては、本校グランドデザインの目標達成指標として挙げた質問項目についてのアンケート結果を中心にお伝えいたします。アンケート結果を分析し、教育活動に生かしてまいりますので、今後も、本校へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

#### 【生徒アンケートの結果・分析】

## A:よくあてはまる、B:ややあてはまる、C:あまりあてはまらない、D:あてはまらない 1 「主体的で対話的な深い学び」に関する質問項目

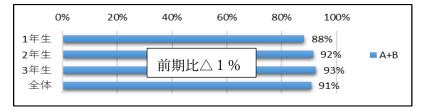
(1)「先生方の授業は分かりやすい」

目標 95%

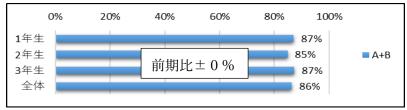


(2)「授業で、仲間と学ぶことが楽しい」

目標 90%



(3)「授業では、自分で考えたり体験したり活動したりして、 『夢中』になって取り組んでいる。」 目標 82%



#### 2 「人権意識 個性の尊重」に関する質問項目

(1)「周りの人に思いやりをもって生活している」 目標 93%



(2)「仲間の思いや話を温かく聴くことができる。」目標 95%



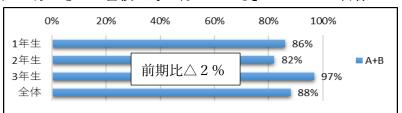
多くの生徒が、意欲的に授業に取り組む気持ちを高めていることが伺えます。今後も、「仲間と学ぶこと」と「自分で考えたり活動したり」することが楽しいと感じられる授業を心がけていきます。

一方で、テスト前の計画的な学習や家庭学習の習慣については、生徒、保護者ともに半数近くが課題を感じていることが分かりました。ご家庭におきましても、学びが継続すれば、確かな学力が定着するはずです。今後も温かい励ましをお願いします。

生徒が周りの人に思いやりをもって学校生活を送ったり、仲間の話を温かく聴き合ったりする場面は多く見られます。肯定的な回答が、全ての学年において前期以上に増えました。先日の「小さな親切運動貢献賞」にも多くの3年生が取り組むことができました。活動の一つに「爽やかな挨拶」を広げようという項目が

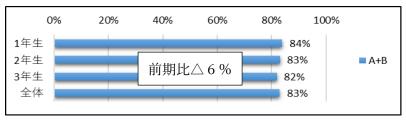
(3) 「あいさつの習慣が身に付いている」

目標 90%

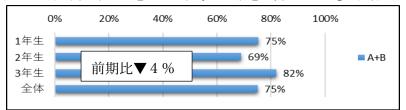


3 「健やかな心身」に関する質問項目

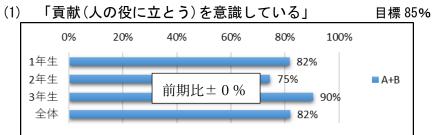
(1) 「自分自身のこと(心と身体)を大切にしている」 目標 80%



(2) 「睡眠・食生活に気をつけて健康な生活を心掛けている」 目標 80%



3 「きずなづくり」に関する質問項目

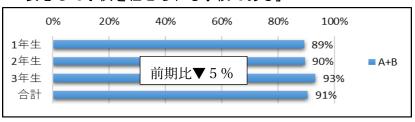


(2) 「様々な活動に考動(自ら考え動こうと)している」 目標80%



# 【保護者アンケートの結果・分析】

(1) 「安心して子供を任せられる学校である」



あります。挨拶の習慣が身に付いているという回答は3年生において飛躍的に伸びました。今後は、下級生にも取組が広がることが期待されます。

授業や部活動、保健体育的な行事を通して、健康の保持増進できる生徒が増えています。特に2年生の「自分自身を大切にしている」という回答は10ポイント以上増えました。一方で、生活の基盤となるご家庭での生活をさらに意識できるような励ましをお願いします。

重点目標「考動 貢献」を 生徒たちが合言葉にして、 専門委員会の活動やクラス の係の仕事に取り組む様子 が見られます。後期は、的場 祭などの学校行事を経て、

「考動 貢献」が実践できる場面を積み重ねることができました。今後も「人の役に立てた」「自ら考えて動いた」という実感のもてる教育活動を進めていきたいと思います。



地域での須津中生の様子 を見守る皆様の声が、多数 寄せられています。どの子 にとっても安心・安全な学 校づくりが第一であること を常に全教職員で共有し、

学校運営を継続していきます。最後になりますが、アンケートへのご協力をありがとうございました。今後も、保護者の皆様方のご意見を真摯に受け止め、教育活動に生かしていきます。